

# 高原町人口ビジョン

## 高原町デジタル田園都市構想

### 総合戦略

(令和6～9年度)

### 概要版

## 宮崎県高原町

### 高原町人口ビジョン

### 高原町デジタル田園都市構想総合戦略

(概要版)

本版はホームページ  
及び総合政策課にて  
閲覧できます。



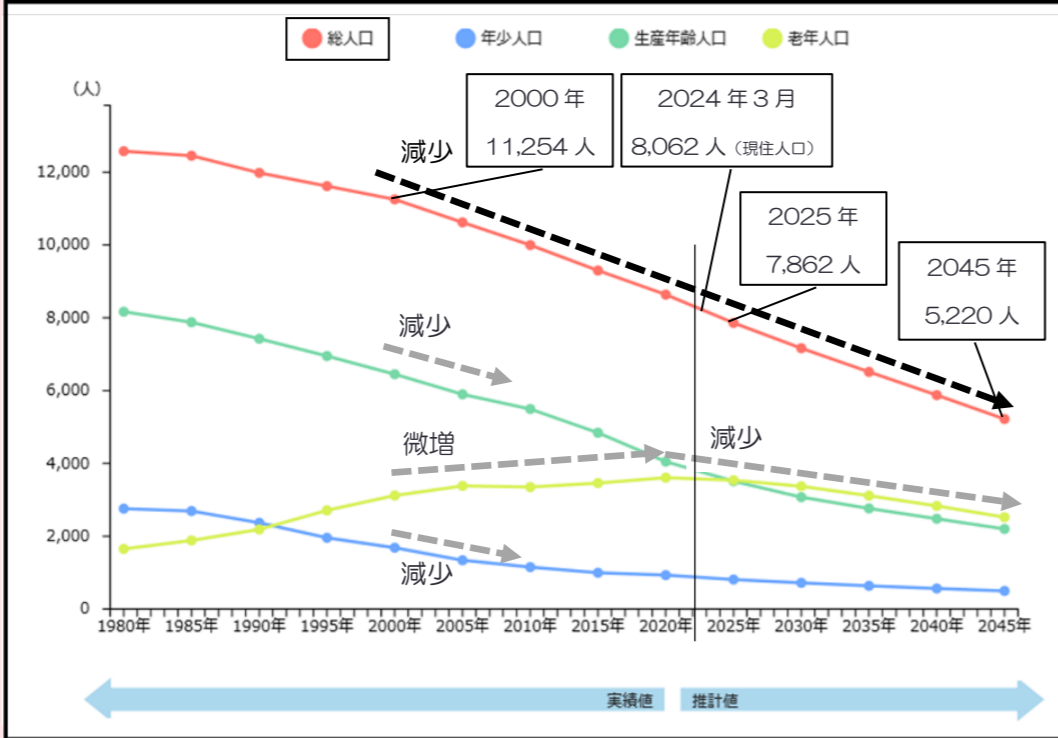
- 発行 宮崎県高原町 令和6年4月  
■編集 高原町総合政策課  
■住所 〒889-4492  
西諸県郡高原町大字西麓899  
■HPアドレス <https://www.town.takaharu.lg.jp>  
■メールアドレス [sougou@town.takaharu.lg.jp](mailto:sougou@town.takaharu.lg.jp)

# 高原町人口ビジョン

## ◇高原町の人口の現状・将来推計

高原町の総人口は、1960年代以降、減少し続けており、2024年3月時点では8,062人ですが、2045年には5,220人にまで人口が落ち込むことが想定されています。

減少の主な要因は、自然的要因（死亡者数>出生者数）ですが、様々な分析から、社会的要因（転入・転出）による人口減少対策が有効であることが分かりました。



## 《高原町の人口目標》

### 「社会減」から「転入出均衡」への移行を目指します。

現在、高原町外へ転出する人が、高原町に転入する人より多いため、社会的要因の面でも人口が減少しています。高原町では、転出数と転入数が同程度で均衡することを目標とします。

## ◇高原町の取り組むべき課題

人口	・社会増実現に向けた、20代以降（主に子育て世代）の転入増加策（移住・定住）
地域経済	・農業従事者の減少・高齢化に伴う後継者問題の対策 ・農業の労働生産性向上に向けた取組み ・町内での消費促進
財政状況	・ふるさと納税の増額に向けた取組み ・病院経営の改革や事務事業見直しなどの歳出削減
町民意識調査による課題	・買い物：大規模店舗の誘致（R4開業済）や地元商店の振興 ・雇用環境：雇用者と労働者のニーズのミスマッチの解消を図る ・公共交通：乗降時間・場所が自由なデマンド型交通を導入する ・医療福祉：高齢者が利用しやすい施設の整備等を行う

## 《高原町が目指す姿》 町民が安心して住み続けられるまち

霧島山系から湧き出る豊富な水と豊かな緑に囲まれた自然環境と、古来より語り継がれた神話や神楽をはじめとする伝統文化が根ざす高原町で、これらの恵みを活かして働き、安心して子どもを育み、健康で生きがいをもって暮らせるまちづくりを目指します。

# 高原町デジタル田園都市構想総合戦略

## 目標① 資源を活かした産業と新たな雇用があるまち

〈数値目標〉新規事業所雇用者数（誘致企業含む） **R4基準** 44人 → **R9目標** 78人（R5~9）

〈具体的施策〉		〈重要業績評価指標（KPI）〉（一部抜粋）	
① 農林業の振興を図る	ア) 担い手の確保・育成 イ) 農業の収益性の向上	ウ) 畜産の発展と振興 エ) 林業の成長産業化	農業新規就業者数（後継者含む） スマート農業関連機材等の導入
② 商工業の活性化を図る	ア) 商業の創出・活性化 イ) 企業誘致の促進	ウ) 町内での消費促進 エ) 特産品の魅力向上	新規事業所数（誘致企業含む） 就業マッチング件数（就農・継業含む）

## 目標② 人が集まる魅力あるまち

〈数値目標〉社会増減数（転入者-転出者） **R4基準** -19人 → **R9目標** 0人以上（転入出均衡）

〈具体的施策〉		〈重要業績評価指標（KPI）〉（一部抜粋）	
① 観光の振興を図り、関係人口を創出する	ア) 観光地づくりの推進 イ) 広域連携の取組	ウ) 関係人口の創出 エ) 交流人口の創出	観光入込客数 関係人口創出数（ワーキングホリデー等）
② 移住定住を促進する	ア) 移住定住促進 イ) 移住定住情報の発信	ウ) 空き家等活用促進 エ) 学校跡地の利活用	移住定住世帯数 空き家バンク登録件数

## 目標③ 安心して子どもを産み育てられるまち

〈数値目標〉地域の子育て環境や支援への満足度 **R4基準** 16.8% → **R9目標** 20%

〈具体的施策〉		〈重要業績評価指標（KPI）〉（一部抜粋）	
① 安心して出産・子育てができる環境をつくる	ア) 妊娠・出産の支援 イ) 子育ての支援		地域子育て支援センター利用者数 病児・病後児保育サービス実施施設数
② 子どもたちの教育環境の充実を図る	ア) 未来を担う人材育成 イ) 地域連携の推進		子どもの教育環境への町民満足度 週3回以上授業でICT機器を使用した児童生徒の割合

## 目標④ みんなが安心して暮らせる住みやすいまち

〈数値目標〉「住みやすいまち」だと感じる町民の割合 **R4基準** 49.6% → **R9目標** 50%

〈具体的施策〉		〈重要業績評価指標（KPI）〉（一部抜粋）	
① 医療の充実と健康・福祉の増進を図る	ア) 地域医療体制の充実 イ) 健康づくり	ウ) 高齢者支援 エ) 地域福祉の推進	健康寿命の延伸 要介護認定率
② 地域の交通手段を維持・確立する	ア) 地域交通手段の維持		乗合タクシー利用者数 公共交通の利便性への満足度
③ 快適な住環境のためのインフラ整備を行う	ア) 道路網の整備 イ) 良好な景観形成	ウ) 環境保全	町道改良率 生活排水処理率

## DX目標（DX：デジタル技術による社会変革）

「高原町DX推進計画」に則って、デジタル技術の活用に横断的に取り組みます。

〈具体的施策〉	
① デジタル基盤整備	ほとんどの住民がマイナンバーカードを保有することを目指し、マイナンバーカードを用いた各種オンライン申請が可能となるように取り組みます。
② デジタル人材の育成・確保	町のDX推進において、外部専門人材等を活用し、全職員を対象とした基本的なデジタル技術の習得による人材育成を行います。
③ 誰一人取り残されないための取組	誰もがデジタルによる利便性を享受できるよう、地域と連携しながら町民に対するきめ細やかなデジタル活用支援を進めます。